

# 「Do you know 能楽?」第七弾

## ～今宵は狂言づくし～

2020年1月24日（金）（一社）日本観光通訳協会(JGA)第一支部研修のお知らせ

JGA第一支部運営委員会

2008年にユネスコ世界無形文化遺産に登録された能楽は、室町時代にほぼ現在の形が確立され、当時の作品が今でもほぼそのままに上演されている世界でもユニークな舞台芸術です。能楽とは能と狂言の総称であり、能が謡と囃子の伴奏に乗せて展開される歌舞劇なのに対し狂言は台詞による喜劇であり、日常的な出来事が笑いを通して描かれ、庶民も多く登場します。

さて、今回は狂言に焦点をあてましょう。軽妙洒脱でせりふも能に比べてわかり易く理解できるとお考えの案内士の方も多いのではないのでしょうか。台詞も型もきちんと決まっている狂言の詳細を知れば知るほど、理解と楽しみが深まります。現在の演芸、お笑いに通じる舞台芸術の祖に触れることにより案内の幅が広がることでしょう。

今回は国立能楽堂にて、「三本柱」「法師ケ母」「彦市ばなし」の3本の演目を鑑賞します。人間国宝の野村万作師も出演され質の高い狂言の舞台を直に鑑賞し、珠玉の面白さを体験できるのは、ガイドにとっても大きな学びとなります。

最初に第一部の講義で、万作の会の高野和憲狂言師を講師に迎え、狂言の基本的な知識、当日の演目の見どころに加え、狂言を演ずる上で意識していることや難しさなど、狂言師ならではのお話を伺います。能舞台体験もさせていただきます。白足袋を履いて研修生用の能舞台に実際に上がってみます。能とは違う視点でのアプローチ、注意点など、新しい発見があることでしょう。

この機会に能楽の基礎知識と鑑賞眼の獲得を目指しましょう！

今回は夜の講演ですので、第一部の後、舞台鑑賞前に、能楽堂内食事処「向日葵」で一緒に夕食は如何ですか。焼物、煮物、天麩羅などがついた羽衣弁当1,500円です（当日各自支払い）。ご希望の方は事前にお席を予約しますので、申込時にお知らせ下さい。

〈日 時〉 2020年1月24日（金） 16:00開始～21:00頃終了予定（終演次第）

〈定 員〉 23名 先着順

〈集合時刻〉 15:45（時間厳守）

〈集合場所〉 国立能楽堂 2階 研修能舞台前

（能楽堂正面入口ではなく、建物左脇の事務所入口からお入り下さい）

〒151-0051渋谷区千駄ヶ谷4-18-1

<http://www.ntj.jac.go.jp/nou/access.html>、電話：03-3423-1331

〈アクセス〉 JR 中央・総武線「千駄ヶ谷駅」歩約5分、都営地下鉄大江戸線「国立競技場駅（A4出口）」歩5分、東京メトロ副都心線「北参道駅（出口1）」歩7分。

〈参加費〉 JGA会員：5,500円、非会員：7,500円（指定口座に事前振込）

会場費、講師料、資料代、脇正面席鑑賞券（3,300円）が含まれます。

〈内 容〉【第一部】万作の会 高野和憲狂言師による講義（狂言の基礎知識、舞台鑑賞のポイント、本日演目の見どころ、狂言師として通訳案内士に伝えたいことなど）。夕食休憩を挟んで【第二部】脇正面席から「狂言の会」を鑑賞。

15:45 集合

16:00～17:15 【第一部】能楽講義（能楽の基礎的知識、当日の演目解説、型など）、能舞台体験（講師：万作の会 高野和憲狂言師）

17:15～18:30 休憩、希望者は能楽堂内食事処「向日葵」にて夕食・交流会

18:30～21:00頃 【第二部】能楽鑑賞

狂言 三本柱（さんぼんのはしら） 善竹忠重（大蔵流）

狂言 法師ケ母（ほうしがはは） 野村万作（和泉流）

新作狂言 彦市ばなし（ひこいちばなし） 茂山千五郎

〈講 師〉高野和憲師

狂言師 能楽協会会員。1972年11月29日生。茨城県出身。野村万作（人間国宝）に師事。国立能楽堂・能楽三役第四期研修修了。95年『鐘の音』シテで初舞台。

「万作の会」の演者の一人として国内外の公演で活躍中。「狂言ざん座」同人。若手の中心メンバーとして一門を支えている。

朝日カルチャーセンター狂言クラス・新国立劇場演劇研修所講師。全国各地の狂言ワークショップでも講師を勤める。

〈申込開始〉JGA会員：2019年10月6日（日）20:00（厳守、事前申込は無効）

非会員：2019年10月10日（木）20:00（厳守、事前申込は無効）

〈申込締切〉2019年11月7日（木）12:00（厳守）

〈申込方法〉件名を【能楽】として、下記項目をもれなく記載の上、電子メールまたはFAXでJGA事務局へ。

メール：info@jga21c.or.jp FAX：03-3863-2896

①研修名「能楽研修」

②氏名（よみがな）

③携帯電話番号(当日連絡可能なもの)

④居住都道府県

⑤メールアドレス

⑥登録言語

⑦夕食 [希望する／希望しない] いずれか

⑧領収証 [必要／不要] いずれか（※1）

⑨（\*非会員様のみ）通訳案内士登録証番号

※1：「必要」と記載された方ののみ領収証をご用意します。尚、ATM明細、またネットバンキングの振り込み内容明細はそのまま領収証として利用できます。

※定員内の申し込みは仮受け付けとなります。仮受け付けの連絡がありましたら、11月11日（月）17:00までに研修費を下記口座にお振り込み下さい。振込手数料はご負担願います。お振込みをもって、受け付け完了となります。入金確認後、正式受け付けの連絡を差し上げます。入金締切（11月11日17:00）までにお振込みが無い場合に

はキャンセルと見なします。振り込みが間に合わない場合には、JGA事務局まで入金予定日をご連絡下さい。

◎振込先：三井住友銀行丸ノ内支店（245）普通 口座番号：0986149

◎名義：イツパンシヤダンホウジンニホンカンコウツウヤクキョウカイ ケンシユウ

### 【重要なお注意】

- (1) 舞台鑑賞券手配の都合上、参加費振込（受付完了）後の返金はできかねますのでご了承下さい。（振込後にやむなく欠席される場合、一度のみ会員同士、非会員の方向士で他の方と交代して頂くことが可能です。詳細は正式申し込み受付のお知らせメールをご覧ください。）
- (2) キャンセル料：事前準備の関係上、仮受け付け後、また仮受け付け後に入金予定日をご連絡された後で、申し込み締め切り（11月7日（木）12：00）以降にキャンセルされた場合及び当日不参加は、振込前でも100%参加費を申し受けます。その場合は2019年11月11日（月）17:00までに指定口座に振り込んで頂きます（手数料ご負担）。
- (3) 準備の関係上、極力キャンセルは避けて頂きたくご協力をお願いします。やむなく取り消される際は、出来るだけ11月7日（木）12：00迄にご連絡下さい。
- (4) 2020年1月7日（火）以降のキャンセルは、JGA事務局の他に担当者（木脇祐香理 [teraklint@jcom.home.ne.jp](mailto:teraklint@jcom.home.ne.jp)、高取和代 [kazuyo.takatori@gmail.com](mailto:kazuyo.takatori@gmail.com)）にもご連絡下さい。
- (5) JGA事務局は土・日・祝日・年末年始（12月29日～2020年1月3日）は休日となりますので、お電話での連絡が出来ません。また、休日が重なりますとご連絡が遅れることもあり得ますので、どうぞご了承下さい。

※ 事前に質問を受け付けます。ご質問は件名を【能楽質問】とし、2020年1月5日（日）までに、担当者木脇祐香理（[teraklint@jcom.home.ne.jp](mailto:teraklint@jcom.home.ne.jp)）と高取和代（[kazuyo.takatori@gmail.com](mailto:kazuyo.takatori@gmail.com)）まで。

- ◎ メール送付時、件名が指定どおりになっているか、ご確認下さい。
- ◎ お願い：当日は必ず「通訳案内士証」を胸に着用して下さい。
- ◎ 能舞台に上がるので、希望者は白足袋、または清潔な白い足袋ソックスをご持参ください。どちらかがないと能舞台には上がりません。
- ◎ 申し込みについてのお問い合わせはJGA事務局まで。
- ◎ 内容についてのお問い合わせは木脇祐香理（[teraklint@jcom.home.ne.jp](mailto:teraklint@jcom.home.ne.jp)）、高取和代（[kazuyo.takatori@gmail.com](mailto:kazuyo.takatori@gmail.com)）まで。

一般社団法人 日本観光通訳協会

〒101-0024

東京都千代田区神田和泉町1-6-1インターナショナルビル603号室

電話番号 03-3863-2895 （ツーヤクゴー）

FAX番号 03-3863-2896

E-mail：[info@jga21c.or.jp](mailto:info@jga21c.or.jp)

URL：<http://www.jga21c.or.jp/>